

	1年次	2年次	3年次	4年次
	保育者の基本的な知識と社会人としての教養を身につけ、人間性を高めます。	3つの分野を学び、学修・保育実習から得た課題を明確にし、専門的な研究へつなげます。	修得した専門知識をさらに深め、幼稚園実習・保育実習を通じて実践力を養います。	明確になった課題を追究し、幼児教育のリーダーとして、社会に貢献できる力を養います。
<b>実習プログラム</b> 幼稚園・保育所・児童福祉施設などでの実習の機会を1年次から取り入れ、幼児教育の現場を体験することにより、実践力を高めています。 ※履修科目以外のプログラムを含みます。	<b>保育体験実習</b> (3日間)	<b>保育実習Ⅰ</b> (保育所観察実習:3日間) (保育所実習:10日間)	<b>教育実習(幼稚園)</b> (4週間) <b>保育実習Ⅰ</b> (施設実習:10日間)	<b>保育実習Ⅱ(保育所実習)</b> または <b>保育実習Ⅲ(施設実習)</b> を選択 (10日間)
<b>共通科目</b>	保育者のための文章表現 保育原理 社会福祉 教養セミナー 人間力セミナー	教育原理 保育内容総論Ⅰ 保育実習指導Ⅰ(保育所) 保育実践演習	保育実習指導Ⅰ(施設) ゼミナールⅠ-Ⅱ 教育実習(幼稚園) 社会保障論 教育の制度と経営	教職実践演習(幼稚園) ゼミナールⅢ-Ⅳ 保育実習ⅡⅡ 保育実習指導ⅡⅡ
<b>保育心理学分野</b> 心理学の視点から子どもの理解と子育て支援の方法を学び、現代の子どもが直面しているさまざまな課題に積極的に対応できる専門的な知識を身につけます。	保育者のための調査法 <b>発達心理学</b> 	教育心理学(幼稚園) 保育内容(人間関係) 教育・保育課程論 保育者論 子どもの理解と援助 子どもの発達論 保育内容(言葉) 子ども家庭支援の心理学	子ども家庭支援論 教育方法の理論と実践 幼児教育評価論	子育て支援 幼児理解および教育相談の理論と方法 特別支援教育総論
<b>子育て・療育支援分野</b> 発達障害・体力の低下・食育などの子育て支援における課題を、それぞれの分野から専門的に研究し、支援方法や解決方法を提案できる知識・技術を身につけます。	障害児の支援の方法 子どもと環境	<b>子どもの食と栄養</b>  障害児保育 子ども家庭福祉 社会的養護Ⅰ 保育内容(環境) 保育内容(健康) 乳児保育論 乳児保育演習	特別なニーズ教育の基礎と方法 子どもの保健 家庭支援論 社会的養護Ⅱ 保育内容総論Ⅱ 幼児体育	特別支援教育各論 子どもの健康と安全
<b>感性教育分野</b> 音楽や造形などの科目を学び、技術を高めるとともに表現力を磨き、創造的で豊かな感性と温かな人間性をもつ保育者を目指し、音楽活動や芸術的表現と援助の在り方の知識・技術を身につけます。	子どもと造形表現 幼児のためのピアノ/奏法Ⅰ 幼児のための伝承音楽 保育の理解と方法 (表現基礎)	幼児音楽Ⅰ 保育内容(音楽表現) 幼児のためのピアノ/奏法Ⅱ 絵本Ⅰ-Ⅱ	<b>幼児音楽Ⅱ(ミュージカル制作)</b> 幼児環境デザイン <b>保育内容(造形表現)</b>  幼児のためのピアノ/奏法Ⅱ	幼児のためのピアノ/奏法Ⅳ